

村上市猿沢地域まちづくり通信 vol 15 2016.3.15 発行

リードご! 猿沢

Lead&Go!

豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る



もくじ

- ◎保育園の団子の木飾り今年も開催 1P
- ◎各部会今年度の報告 2P
- ◎勉強会 123 3P
- ◎おらだりやねらだりの宝もの 4P
- ◎集落の活動報告 4P
- ◎春のお楽しみ行事 4P
- ◎あとがき 4P



だんごの木飾りに参加して

おばあちゃんといっしょに、みどりいろのおだんごをまるめたのがたのしかったです。おだんごをゆでるところもおもしろかったです。
(鶴渡路 さとう すばる [年長])

子どもの頃に祖父が囲炉裏の上に飾ってくれただんごの木を思い出し、粉まみれになり孫と楽しんだ一日でした。(下中島 笠川 和夫)

おだんごをこねるのがむずかしかったです。きにつけるときに、おじいちゃんにだっこしてもらってうれしかったです。
(板屋越 さとう みのり [年長])

団子を作っている子ども達の「顔」、「心」が生き生きとしていて感動しました。みんなの願いが叶いますように!!
(上の山 東 末子)

猿沢保育園では、毎年昔から伝わる「だんごの木飾り」を行っており、今年も年長児10名とその祖父母で行いました。参加してくれたおじいちゃん達には、縁起の良い木と言われているみず木を設置してもらいました。おばちゃんたちと園児たちは、四色の粉をこねたり丸めたり、遊戯室が笑顔で溢れていました。その後みんなで、茹で上がった団子と絵馬に書いた年長児の抱負を飾りました。一つ一つ心を込めて枝に付ける孫を見守る祖父母の顔はとても温かく、ほのぼのとした時間でした。

猿沢保育園園長 竹内 富士子

保育園のだんごの木飾り、今年も開催

おらだりやねらだりの宝もの

各集落のお宝にスポットを当ててコーナー

水仙の花

〔川端〕



毎年、黄色い花が農地との調和と共に「春の訪れ」を魅了させてくれます。この日本水仙は、川端自然環境を守る会が、平成22年、23年の2ヶ年で、集落周辺の景観形成の一環として、羽黒神社周辺と、農免道路と用水の間に、また、県道小揚猿沢線の一部に、球根8千個を、早朝6時から集落全員で植栽したもので、6年の年月が経過しました。

植栽に於いて、いろいろな花がありますが、昭和橋上下流の用排水で植栽実施済みの成果をもとに、毒性があり野鼠にも強く維持管理が比較的容易な日本水仙を植栽することになりました。今では、田畑の農作業前に、春一番に咲いた水仙の黄色い花を楽しみながら、延長約700mのウォーキング等をやっている住民が見受けられます。

この先何年かすると、朝日温海道路ができ景観が変化すると思いますので、是非春になりましたら、植栽された日本水仙を猿沢地域の方々に見てもらい、これからも大切に守っていきたくて考えています。
(川村栄三 川端)

集落の活動報告



かまくらと雪灯籠づくり

今年は少雪の為、雪像づくりを取止め、かまくらと雪灯籠の作成を2月13日に実施しました。センターの広場にトラクターと軽トラで運んだ雪を積上げて穴を掘り、高さ2m程のかまくらが完成。子供達は大喜びで中に入り、みかんなどを食べていました。また道路脇のブロックに雪灯籠を作成。夕方百本程のロウソクに火を灯すと集落の人が集まり、雪景色に浮かんだ無数の灯りに見入っていました。

「幻想的雪灯籠のぼんやりと」
齋藤金吾さん(89歳)が詠んだ句です。なお昼には茶の間のおかあさん達が作ってくれたやまもちをいただき、とても楽しい冬の日でした。(板垣 淳一 寺尾)

宮ノ下河内神社の二年参りを竹灯籠でライトアップ!



昨年の12月31日、昨年から企画を温めていた「二年参りを竹灯籠でライトアップしよう!」プロジェクトを「宮ノ下を考える若衆の会」が実行しました。当日までに集落の裏山から竹を切り出し、約50センチサイズの200個の竹筒を作成。その後、竹筒に灯り窓となる横窓を加工して竹灯籠の完成です。当日は午後11時過ぎに再度集合し、点火しました。竹灯籠の他に甘酒も振る舞うことにし、大晦日の作業でなかなか大変でしたが、二年参りに来た人たちにはとても好評で、苦勞も報われました。今年ももちろん行おう予定です!
(石田 光和 宮ノ下)

あとがき

今年の冬は例年に比べ暖冬となりました。春のような日もあれば、体の芯まで冷え込む日もありましたが、全体としては例年よりも少ない雪に幾分か過ごしやすい日々だったと思います。しかし暖冬は農業などの様々な面で影響を及ぼしますので、まだまだ油断せず、健康に気を付けて過ごしてください。次の季節を元気に迎えましょう。(松田 利彦 鶴渡路)



発行元・お問い合わせ

発行 猿沢地域まちづくり協議会

事務局 〒958-0251 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上市朝日支所 地域振興課内)

連絡先 tel.0254-72-6881 fax.0254-72-0328
MAIL as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

HP でも活動の様子を公開しております
http://www.city.murakami.lg.jp/site/sarusawa/

春のお楽しみ行事

| | | | |
|----|--------------------|------------------------------------|--------------------|
| 3月 | 16日 春の信心よごもり (鶴渡路) | 24日 猿沢小学校 卒業式 | 25日 猿沢保育園 卒園式 |
| 4月 | 4日 猿沢保育園 入園式 | 7日 猿沢小学校 入学式、朝日中学校 入学式 | 13日 虚空蔵様 春の祭礼 (猿沢) |
| | 17日 花見 (川端) | 23日 大沢の桜ライトアップ (寺尾) みどりの里 山菜グルメの集い | 24日 花見 (猿沢) |
| | 24日 猿沢地域まちづくり協議会総会 | 29日 山菜ハイキング、三叉路花植え (板屋越) | 大沢に鯉のほり張り上げ (寺尾) |
| | 下旬 ハイキング登山 (宮ノ下) | 3日~ 6日 見どりの里 春まつり (~6日まで) | |
| 5月 | 8日 春祭礼 (板屋越) | 15日 新明宮祭礼 (鶴渡路) | 28日 猿沢小学校 大運動会 |
| 6月 | 上旬 花植え (宮ノ下) | 5日 猿沢地区敬老会 | まちづくり協議会主催のイベント |

勉強会①

研修視察に行ってきた

11月29日、たかねまちづくり協議会と合同で山形県鶴岡市へ研修視察に行ってきました。

1) 松ヶ岡開墾記念館／土地を開墾し、養蚕業に懸けた人々の思いが伝わってきました。
2) 大鳥地区(朝日スーパーライン山形県側の起点地区)／大鳥池に棲む伝説の巨大魚「タキタロウ」で有名ですが、高齢化率73%!!この地区に着任した地域おこし協力隊の取り組みをお聞きしました。高齢者世帯の生活支援、農林産物の生産から販売の仕組み等々、今後のまちづくりに大変参考になりました。(太田 厚生 檜原)



勉強会②

地域に新しい風を起こす「地域おこし協力隊」



1月31日、塩野町まちづくり協議会主催の講演会に、猿沢地域からも21名が参加しました。内容は村上市内に着任した地域おこし協力隊

の隊員2名の応募した経緯や、今までの活動状況でした。2人の共通点は本当にその地域の事を考え、今やらねばならないことを実践しているということで、地域に惚れ込んで活動している様子を感じ取れました。着任以来10ヶ月ですが、確実に新しい風が吹いているようです。各地域にまちづくり協議会があるので、協議会と協力隊がうまく連携がとれば面白いことができるのではと感じました。(横山 充彦 下中島)

勉強会③

これからは「補助人」の活用に注目!

2月6日(土)、文化会館にて朝日地区「人づくり講座」研修会に参加してきました。ここでは、これまでの「補助金」だけでなく、「補助人」を活用することに注目しようということを知ることができました。補助人の代表格、「地域おこし協力隊」の加藤成美さんの活動紹介や、補助人を利用して「何を行いたいか?」というアイデア出しをワークショップの手法



を用いて行いました。検討の手法を体験したり、「ハウスを使った農家レストランを行いたい」などの面白そうなアイデアが沢山聞けたり、とても有意義な講座でした。(石田光和 宮ノ下)

交流事業部会

横山 充彦

交流事業部会は、盆おどり大会をメイン行事とし、それに合わせて、小学生を対象とした太鼓と踊りの講習会を7月14日に実施しました。盆おどり大会は曜日の関係で、8月15日午後から行いました。日中の開催となり不安もありましたが、300人余りの参加を頂き、盛大に行うことができました。関係者の皆様には厚くお礼を申し上げます。また、檜原、猿沢の座元の方々には忙しいお盆の最中、ご協力頂きありがとうございました。

交流事業部会では、伝統行事継承の大切さを認識し今後も活動していきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いします。



歴史環境部会

大滝 正司



今年度の歴史環境部会の活動は地域の資源調査とクリーン作戦でした。集落ウォーキングは6月に上野・川端、10月に檜原と2回行いました。身近すぎて忘れられかけている史跡や神社仏閣など多くの再発見がありました。参加者からはこんなものがあるなんて知らなかったなどの声がありました。また、美化運動として行った一斉クリーン作戦は、多くの大人や子供たちは参加をいただき地域がとてもきれいになっています。

来年度は板屋越と猿沢のウォーキングを予定しています。

健康福祉部会

大滝 克哉

日頃、地域の皆様には、健康福祉部会の活動にご協力いただきお礼を申し上げます。今年度は、あいさつプラスワン運動として、小学生を対象に毎月11日の「あいさついい日」にあいさつ運動を行いました。また、地域の茶の間支援として、全集落に「ご長寿健康かるた」を配布しております。健康づくり活動としては、小学校PTAとの連携による救命法講習会を、地域住民の皆様に参加を呼びかけ実施しました。

これからも部員一同、皆様が楽しく参加できる活動を企画していただきたいと思います。



各部会今年度の報告

猿沢地域まちづくり協議会各部会の活動報告を掲載!

まちづくり推進部会

板垣 淳一

今年度は広報誌「リーどご!猿沢」4回の発行・集落活性化支援事業・朝日駅伝の参加支援に加え、猿沢地域の自然と人をテーマとした写真コンテストを実施しました。

来年度の課題として、広報誌はアンケートの要望にもありました人を対象とした記事の掲載を検討します。また支援事業の対象としてスポーツ団体も加える方向です。写真コンテストについては、今年度以上に募集呼びかけを行いますので大勢の方の応募をお待ちします。



産業開発部会

佐藤 倉一



平成27年度、産業開発部会では、農業体験事業としてそば作りを実施しました。8月2日、22名の参加を頂き種まきをして、10月18日、26名の参加を頂き収穫しました。思ったほどの収穫量はありませんでした。自然相手のことですからいたしかたありません。12月6日、21名の参加を頂き、「昔ながらの料理講習会」として、そば打ち体験と豆腐寄せを試食して頂きました。平成28年度もまた新たな事業を展開したいと思っております。よろしくお願いいたします。